

# 令和元年度 沖縄県高等学校新人体育大会

第37回沖縄県高等学校新人剣道競技大会実施要項

**主催** 沖縄県高等学校体育連盟・沖縄県教育委員会  
**後援** 公益財団法人沖縄県体育協会・NHK沖縄放送局・琉球新報社・沖縄タイムス社・株式会社ラジオ沖縄・沖縄テレビ放送株式会社・琉球放送株式会社・琉球朝日放送株式会社  
**主管** 沖縄県高等学校体育連盟剣道競技専門部・一般財団法人沖縄県剣道連盟

- 期日**

1日目個人戦	(1) 開始式	令和元年11月2日(土)	9:30
	(2) 競技	令和元年11月2日(土)	開始式終了後
2日目団体戦	(1) 開始式	令和元年11月3日(日)	9:30
	(2) 競技	令和元年11月3日(日)	開始式終了後
- 会場**

(1) 開会式	那覇高校	体育館
(2) 競技	那覇高校	体育館
- 競技規定** 令和元年度公益財団法人全日本剣道連盟の「剣道試合、審判規則、同細則」及び「全国高体連申し合わせ事項」による。
- 競技方法**
  - 団体戦、個人戦ともトーナメント方式とする。但し、男女団体戦においてベスト4以上はリーグ戦とし、チームの勝敗を決する。
  - 団体試合における試合時間は4分、時間内に勝敗が決しない場合は延長2分(1回)引き分けとする。但し、予選トーナメントにおいてチームの勝敗が決した後は延長戦は行わない。チームの勝ち点数、勝者数、取得本数が同数の場合は代表者戦を行う。代表者戦は自由代表者とし、4分1本勝負で行う。時間内に勝敗が決しない場合は時間を区切らず延長し、勝敗を決するまで行う。
  - 個人戦における試合時間は4分とし、時間内に勝敗が決しないときは、延長戦を時間を区切らず勝敗が決するまで行う。
- 参加資格**
  - 沖縄県高等学校体育連盟に加盟している高等学校の1・2年生に在学する生徒であること。
  - 平成13年(2001年)4月2日以降に生まれた者とする。但し、同一学年の出場は1回限りとする。
  - チームの編成においては、全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。
  - 出場する選手は、あらかじめ健康診断を受け在学する学校長の承認を必要とする。但し、学校感染症に感染している生徒の参加は認めない。
  - 転校後6ヶ月未満の者の参加は認めない。但し、一家転住等やむを得ない事情の場合は、所属高等学校長の申請により、県高体連会長の認可があればその限りではない。
- 引率・監督について**
  - 引率責任者は、団体・個人ともに校長の認める当該校の職員とする。
  - 監督、コーチ等は校長の認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険(スポーツ安全保険等)に必ず加入することを条件とする。
- 参加制限**
  - 団体戦1校男女各1チームとし、男子チームは監督1名、選手9名を登録する。女子チームは、監督1名、選手7名を登録する。ただし諸般のやむを得ない事情で選手が男子7名、女子5名に満たない場合でも、男子4名以上、女子3名以上であれば参加を認める。その際男子7人制で1人欠場の場合は次鋒、2人目の欠場は副将、3人目欠場の場合は五将をあげる。女子5人制で1人欠場の場合は次鋒、2人目の欠場は副将をあげる。
  - 団体戦において補欠との選手交代は可能であるが、一度交代した選手は、その後の試合に参加できない。
  - 個人戦は1校男女各4名までとする。
  - 外国人留学生については団体2名以内とする。
- 団体戦におけるオーダー提出について**
  - 大会参加申し込みには、登録選手(男子9名・女子7名)を記入すること。(選手・ポジション・補欠は問わない)
  - 参加受付の際に配布された、オーダー用紙ならびにオーダー表示用紙を、大会2日目の受付の際に提出すること。
- 参加申し込み**
  - 申し込み方法
    - 参加者は、選手団を編成し所定の用紙に必要事項を記入のうえ申し込むこと。
    - 申し込み用紙を2部作成し、期日までに申し込むこと。電話による申し込みは受け付けない。
  - 申し込み先 〒900-0026 那覇市奥武山町5-1-2(沖縄県体協スポーツ会館303号室)  
沖縄県高等学校体育連盟 会長 宛
  - 申し込み締切 令和元年9月25日(水)12:00必着(締切り時間後は受け付けない)
- 抽選会及び代表者会議** 令和元年9月26日(木)14:00 小禄高校にて行う。  
(専門部会議 " 13:00 " )
- 表彰** 優勝チームには賞状・優勝旗・メダルを、2~3位チームには賞状を授与する。  
個人優勝には賞状・メダルを、2~3位には賞状を授与する。
- 連絡事項**
  - 個人情報保護については「沖縄県高体連個人情報保護方針」に従って取り扱う。
  - 競技中の疾病傷害などの応急処置は主催者側が行うがそれ以上の責任は負わない。
  - 参加選手は、白字で学校名及び選手名(姓)を記した名札をつける。
  - 紅白の目印は、各チームで用意すること。
  - 竹刀の検量を行う。
  - 監督の服装は、上は白のカッターシャツ・下はグレーのズボンとする。
  - 各校の監督は、監督証を着用すること。(受付の際本部席にて配布)
  - 男女団体ベスト4・男女個人ベスト8以上の選手は、九州選抜大会への出場を推薦する。